

利用端末	機能概要	機能名
出席管理用PC	入力機能	ボタン操作
		写真撮影
		顔画像認識
	出席機能	出席情報登録
		授業出席情報一覧表示
	出席情報表示機能	未出席者一覧表示
出席管理用PC	ログイン機能	ログイン
		ログアウト
	グループ管理機能	担当グループ登録
		グループ情報管理
		グループ情報閲覧
		グループ作成
	管理者ユーザー管理機能	管理者登録
		管理者情報管理
		管理者プロフィール登録
	学生ユーザー管理機能	学生登録
		学生出席情報変更
		学生出席率グラフ表示
	出席用PC管理機能	教室時間割登録
	検索機能	学生名検索
		学生詳細検索
	アラート機能	お知らせ
	教師管理機能	教師プロフィール編集
	出席簿機能	出席状況表示

## 機能詳細

学生ユーザーがボタン操作で各種機能呼び出す。

出席管理用PCで写真を撮影する。 学生ユーザーは、自身の顔が写真に写るように撮影を行う。  
撮影した画像を用いて、本人確認を行う。識別にはAmazon Rekognitionを用いる。

顔の認識を行い、認証完了後、当該授業へ出席したことをDBに登録する。この情報は管理用PCのグループに所属する全学生ユーザーの認証した当日の写真、氏名、出席番号、出席情報を表示する

出席した人、していない人の出席情報が表示される。出力は画面表示のみ。

IDとパスワードを用いてログイン認証を行う。

ログアウトする。

管理者ユーザーが自分の担当するクラスを、担当グループとして登録する。登録したグループにグループ名、グループ内学生ユーザー情報、担任、出席簿の画面遷移、[編集]ボタンにて情報の変更

管理者ユーザーは、担当グループのグループ名、学生ユーザーの各種情報、担任、時間割りの情報グループ名を入力し、グループ作成に用いるファイルをアップロードしてグループを作成する。

IDとパスワードを設定し、新規管理者ユーザーアカウントを作成する。

管理者ユーザーアカウントの削除を行う。

管理者は自身の名前、連絡先などを含むプロフィールを設定することができる。連絡先は緊急時の学生ユーザーの登録を行う。グループの作成と同時に行うため、個別の機能として存在するもので

指定した日付と時間の、学生の出席情報を変更する。

登録された学生ユーザーの出席情報から、個人の出席率グラフの表示を行う。

各教室入力時、それぞれの日付・時間に行われる授業及び受講グループをDBに保存し、出席簿に学生ユーザーの氏名を入力し、ユーザー検索を行う。

学科、学年、出席率等の条件を指定し、条件にあったユーザー検索を行う。

出席率が一定値を下回る生徒は赤いラインで表示される。

教師が自分のプロフィール変更時にこの画面で変更を行う。主にメールアドレス、電話番号の変更が行える本日の出席状況を管理することができる画面。生徒が定時に来なかった場合の処理（遅刻や遅延、

ンを押すと呼び出される。

う。

、情報をまとめた**csv**ファイルを含む。

任情報確認できるようにする為。

教室の時間割として自動的に登録される。 教室の入れ替えなどが行われる場合は、

教室管理画面にて変更しOKを押すことによって当日であれば上書きされる。